2025年８月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年７月11日

上 場 会 社 名	株式会社進和	上場取引所	東・名
コ ー ド 番 号	7607	URL	https://www.shinwa-jpn.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	瀧谷善郎
問合せ先責任者	（役職名） 経営企画室長	（氏名）	三輪誠司　　(TEL) 052-796-2533
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2025年８月期第３四半期の連結業績（2024年９月１日～2025年５月31日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年８月期第３四半期	64,410	13.0	3,810	62.8	3,979	51.1	2,684	48.1
2024年８月期第３四半期	56,991	△2.6	2,340	△43.9	2,634	△35.5	1,812	△36.2

(注) 包括利益　2025年８月期第３四半期　2,349百万円(△14.7%)　2024年８月期第３四半期　2,754百万円(△1.4%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年８月期第３四半期	200.34	―
2024年８月期第３四半期	135.41	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年８月期第３四半期	74,569	42,908	57.3
2024年８月期	65,600	41,628	63.2

(参考) 自己資本　2025年８月期第３四半期　42,763百万円　　2024年８月期　41,474百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年８月期	―	50.00	―	52.00	102.00
2025年８月期	―	56.00	―		
2025年８月期(予想)				56.00	112.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2025年８月期の連結業績予想（2024年９月１日～2025年８月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,000	4.1	4,100	15.2	4,250	8.9	3,000	9.9	224.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　　１社（社名）SHINWA(INDIA)ENGINEERING TRADING PRIVATE LIMITED　　&、除外　　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年８月期３Ｑ	13,815,319株	2024年８月期	14,415,319株
②　期末自己株式数	2025年８月期３Ｑ	413,649株	2024年８月期	1,025,694株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2025年８月期３Ｑ	13,397,070株	2024年８月期３Ｑ	13,384,740株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（会計方針の変更に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウクライナ・中東情勢などの地政学的リスクの増大、中国経済の減速や米国における対外経済政策への不確実性の高まりに加え、物価上昇による個人消費への影響や人手不足の深刻化が懸念されるなど依然として先行き不透明な状況が継続しました。

当社グループの主要ユーザーである自動車業界におきましては、国内の自動車生産台数は稼働停止の影響から回復し、また、設備投資は電動化や工場の自動化・省人化投資を中心に堅調に推移しました。

当社グループでは、このような事業環境のなか、第４次中期経営計画「Change！ Shinwa Moving Forward 2026」の業績目標達成に向けて、収益力の強化と成長市場・新領域への事業展開を最重要課題として取り組み、ユーザーのニーズに積極的に応え、売上を伸ばしてまいりました。

その結果、当第３四半期連結累計期間における売上高は644億10百万円（前年同期比13.0％増）、経常利益は39億79百万円（前年同期比51.1％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億84百万円（前年同期比48.1％増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①日本

自動車メーカー・同部品メーカー向け生産設備・材料の売上が好調に推移しました。特にＥＶ・車載電池関連の生産設備や工場内物流を自動化するＡＭＲ（自律走行搬送ロボット）の売上が堅調に推移したことなどにより、売上高は553億72百万円（前年同期比20.1％増）、セグメント利益は26億76百万円（前年同期比155.6％増）となりました。

②米州

日系自動車メーカー向け材料・消耗品の売上が堅調に推移しましたが、前年同期の日系空調機器メーカー向け大型プロジェクトの反動減により、売上高は75億２百万円（前年同期比18.2％減）、セグメント利益は６億25百万円（前年同期比34.9％減）となりました。

③アジア・パシフィック

インドネシアの日系自動車メーカー・同部品メーカー向け材料等の売上が伸長したことと、当第１四半期連結会計期間より当セグメントに含めた非連結子会社であったSHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）の業績が寄与したことにより、売上高は39億64百万円（前年同期比20.6％増）、セグメント利益は４億96百万円（前年同期比31.5％増）となりました。なお、当第１四半期連結会計期間より、非連結子会社であったSHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）について重要性が増したことに伴い、連結の範囲に含めております。 SHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）を連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントの区分方法を見直しております。 従来のSHINWA INTEC Co., Ltd.（タイ）、PT.SANTAKU SHINWA INDONESIA（インドネシア）およびSHINWA INTEC MALAYSIA SDN. BHD.（マレーシア）の区分を「東南アジア」 から「アジア・パシフィック」へ名称変更し、SHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（イン ド）を当期分より「アジア・パシフィック」に含めております。

④中国

中国経済の減速による日系自動車メーカーの設備投資の抑制などの影響により、売上高は32億35百万円（前年同期比16.6％減）、セグメント損失は15百万円（前年同期は０百万円のセグメント損失）となりました。

⑤その他

イギリス日系空調機器メーカー向け生産設備や材料の売上の反動減による影響が大きく、売上高は４億50百万円（前年同期比53.1％減）、セグメント損失は７百万円（前年同期は59百万円のセグメント利益）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は745億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ89億69百万円増加しました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ93億66百万円増加し、623億74百万円となりました。これは主に受取手形が75百万円、売掛金が23億54百万円、電子記録債権が３億97百万円、仕掛品が11百万円減少しましたが、現金及び預金が86億58百万円、商品及び製品が28億93百万円、原材料及び貯蔵品が44百万円、前渡金の増加等により流動資産のその他が６億８百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ３億96百万円減少し、121億94百万円となりました。これは主に有形固定資産のその他（純額）が２億円増加しましたが、建物及び構築物（純額）が２億８百万円、無形固定資産のその他が１億68百万円減少したことによるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ78億14百万円増加し、298億29百万円となりました。これは主に引当金が２億39百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が19億28百万円、電子記録債務が30百万円、未払法人税等が４億66百万円、契約負債が51億５百万円、未払費用等の増加等により流動負債のその他が５億23百万円増加したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ１億25百万円減少し、18億31百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ12億80百万円増加し、429億８百万円となりました。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の63.2％から5.9ポイント減少し57.3％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年８月期の連結業績予想につきましては、2024年10月15日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年８月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2025年５月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,862,641	28,521,062
受取手形	109,877	34,420
売掛金	12,355,581	10,000,650
電子記録債権	7,400,431	7,002,641
商品及び製品	7,581,588	10,475,564
仕掛品	1,666,476	1,654,674
原材料及び貯蔵品	647,484	691,565
その他	3,388,471	3,997,468
貸倒引当金	△3,892	△3,225
流動資産合計	53,008,661	62,374,823
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,146,313	2,938,162
その他（純額）	4,902,139	5,102,855
有形固定資産合計	8,048,453	8,041,017
無形固定資産		
のれん	18,900	15,750
その他	869,562	700,827
無形固定資産合計	888,462	716,577
投資その他の資産		
投資有価証券	2,857,237	2,765,733
その他	799,298	672,334
貸倒引当金	△2,100	△900
投資その他の資産合計	3,654,435	3,437,168
固定資産合計	12,591,351	12,194,763
資産合計	65,600,012	74,569,586
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,957,980	13,886,209
電子記録債務	4,774,243	4,804,503
未払法人税等	398,568	865,472
契約負債	3,361,942	8,467,169
引当金	401,956	162,896
その他	1,120,217	1,643,614
流動負債合計	22,014,908	29,829,866
固定負債		
退職給付に係る負債	47,872	66,053
その他	1,908,886	1,765,211
固定負債合計	1,956,759	1,831,265
負債合計	23,971,667	31,661,131

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2024年８月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2025年５月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,106	951,106
資本剰余金	1,735,112	1,310,712
利益剰余金	36,554,566	38,133,365
自己株式	△771,685	△311,389
株主資本合計	38,469,098	40,083,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	991,618	1,082,620
繰延ヘッジ損益	7,021	－
土地再評価差額金	△641,184	△646,954
為替換算調整勘定	2,647,833	2,244,296
その他の包括利益累計額合計	3,005,289	2,679,962
非支配株主持分	153,956	144,696
純資産合計	41,628,345	42,908,454
負債純資産合計	65,600,012	74,569,586

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2023年９月１日 至 2024年５月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2024年９月１日 至 2025年５月31日）
売上高	56,991,115	64,410,610
売上原価	48,299,256	53,788,882
売上総利益	8,691,858	10,621,727
販売費及び一般管理費	6,351,016	6,811,441
営業利益	2,340,842	3,810,286
営業外収益		
受取利息	39,556	68,075
受取配当金	31,623	36,397
為替差益	10,863	－
受取賃貸料	25,824	27,436
受取還付金	154,396	43,384
その他	35,197	31,759
営業外収益合計	297,462	207,053
営業外費用		
支払利息	1,191	1,120
為替差損	－	31,941
その他	2,789	4,779
営業外費用合計	3,981	37,841
経常利益	2,634,323	3,979,498
特別利益		
固定資産売却益	11,254	3,112
特別利益合計	11,254	3,112
特別損失		
固定資産除売却損	4,578	4,902
その他	618	－
特別損失合計	5,197	4,902
税金等調整前四半期純利益	2,640,380	3,977,708
法人税、住民税及び事業税	993,901	1,453,470
法人税等調整額	△164,597	△160,504
法人税等合計	829,303	1,292,966
四半期純利益	1,811,076	2,684,742
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△1,383	722
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,812,460	2,684,019

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2023年９月１日 至 2024年５月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2024年９月１日 至 2025年５月31日）
四半期純利益	1,811,076	2,684,742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	381,061	91,002
繰延ヘッジ損益	2,852	△7,021
土地再評価差額金	－	△5,769
為替換算調整勘定	559,590	△413,656
その他の包括利益合計	943,504	△335,445
四半期包括利益	2,754,580	2,349,296
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,749,666	2,358,693
非支配株主に係る四半期包括利益	4,914	△9,396

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

（法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号　2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第１四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－３項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号　2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－２項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第１四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　2023年９月１日　至　2024年５月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他（注）（千円）	合計（千円）
	日本（千円）	米州（千円）	アジア・パシフィック（千円）	中国（千円）	計（千円）		
売上高							
外部顧客への売上高	40,785,369	8,579,234	3,257,271	3,533,304	56,155,180	835,935	56,991,115
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,309,368	586,627	30,270	346,973	6,273,239	125,957	6,399,197
計	46,094,738	9,165,861	3,287,541	3,880,278	62,428,420	961,892	63,390,312
セグメント利益又は損失（△）	1,047,429	960,050	377,861	△393	2,384,946	59,582	2,444,529

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	2,444,529
セグメント間取引消去	△26,563
未実現利益の調整	△77,123
四半期連結損益計算書の営業利益	2,340,842

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　2024年９月１日　至　2025年５月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他（注）（千円）	合計（千円）
	日本（千円）	米州（千円）	アジア・パシフィック（千円）	中国（千円）	計（千円）		
売上高							
外部顧客への売上高	50,417,961	6,911,810	3,872,874	2,870,537	64,073,183	337,426	64,410,610
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,954,181	590,259	91,197	365,109	6,000,747	113,402	6,114,149
計	55,372,143	7,502,069	3,964,071	3,235,647	70,073,931	450,829	70,524,760
セグメント利益又は損失（△）	2,676,719	625,327	496,869	△15,300	3,783,615	△7,254	3,776,361

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	3,776,361
セグメント間取引消去	194,065
未実現利益の調整	△160,141
四半期連結損益計算書の営業利益	3,810,286

３．報告セグメントの変更等に関する事項

第１四半期連結会計期間より、非連結子会社であったSHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）について重要性が増したことに伴い、連結の範囲に含めております。SHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）を連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントの区分方法を見直しております。従来のSHINWA INTEC Co., Ltd.（タイ）、PT.SANTAKU SHINWA INDONESIA（インドネシア）及びSHINWA INTEC MALAYSIA SDN. BHD.（マレーシア）の区分を「東南アジア」から「アジア・パシフィック」へ名称変更し、SHINWA(INDIA)ENGINEERING & TRADING PRIVATE LIMITED（インド）を今期分より「アジア・パシフィック」に含めております。

なお、前第３四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の表示方法により作成したものを記載しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

（自己株式の消却）

当社は、2025年４月21日開催の取締役会決議に基づき、2025年５月12日付で、自己株式600,000株の消却を実施しております。この結果、当第３四半期会計期間において資本剰余金及び自己株式がそれぞれ451,200千円減少しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2023年９月１日 至　2024年５月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2024年９月１日 至　2025年５月31日）
減価償却費	815,435千円	815,976千円
のれんの償却額	10,631千円	3,150千円